令和　3年度　　高松市施策評価表（　2年度分）

総合計画体系		
	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
	政　策	国際・国内交流の推進と定住の促進
	施　策	移住・交流の促進

総合評価
B

評価担当		
	局名	市民政策局
	課・室名	移住・定住促進室
	電話番号	087-839-2143

1　施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市外に居住しており、地方への移住を考えている人	首都圏に居住している若い世代を中心に、本市への移住者を増加させることにより、たかまつ創生総合戦略に掲げる数値目標の一つである「令和６年に１年間の社会増を１，０００人」の実現を目指す。

2　施策の成果状況

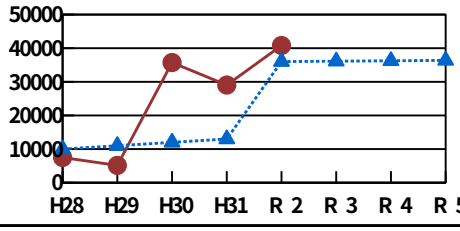
成果指標①

指標名	単位		実績値 30年度	実績値 31年度	実績値 2年度	中期目標 4年度	長期目標 9年度	指標のうごき
高松市移住ナビ（ホームページ）閲覧件数	件		35,735	29,039	40,802	36,260	36,380	

成果状況／達成度評価

高松市移住ナビ内にオンライン移住相談の申込みフォームを設ける等の対応により、多くの移住希望者が関心を示し、閲覧件数は目標値を上回った。

成果状況の推移



目標達成度：（達成度）113.3%　30点

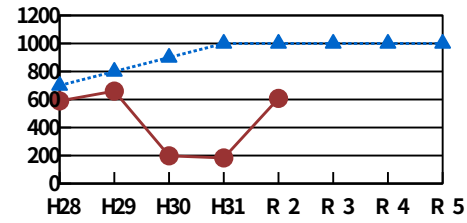
成果指標②

指標名	単位		実績値 30年度	実績値 31年度	実績値 2年度	中期目標 4年度	長期目標 9年度	指標のうごき
年間社会増	人		198	183	608	1,000	1,000	

成果状況／達成度評価

年間社会増は、目標を達成することができなかったが、平成３０年度が１９８人、令和元年度が１８３人と減少していた傾向から転じて、増加傾向になっている。

成果状況の推移



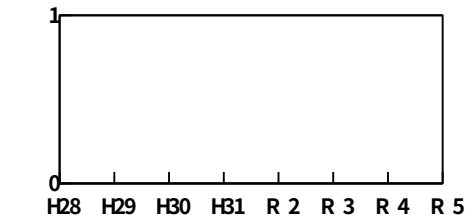
目標達成度：（達成度）60.8%　18点

成果指標③

指標名	単位		実績値 30年度	実績値 31年度	実績値 2年度	中期目標 4年度	長期目標 9年度	指標のうごき

成果状況／達成度評価

成果状況の推移



目標達成度：（達成度）

3　市民満足度調査の状況

	30年度	31年度	2年度	
満足度	60位　（　10.9%）	58位　（　15.0%）	60位　（　13.6%）	
不満度	24位　（　17.1%）	26位　（　18.0%）	21位　（　17.5%）	
重要度	51位　（　52.9%）	53位　（　58.3%）	51位　（　54.7%）	

4 施策に係るコスト

	30年度（決算）	31年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）
事業費	44,948	46,420	52,122	46,412
人件費	38,566	39,458	29,180	23,194
トータルコスト	83,514	85,878	81,302	69,606

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題

新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的な東京一極集中は緩和してきているものの、本市では大都市圏への転出超過の傾向は継続しているため、大都市圏の若い世代のＵＪＩターンを促すために、効果的なプロモーション等の強化が必要である。
また、地域おこし協力隊は、隊員の活動に関する情報の発信を強化し、任期満了後も定住するようサポートが必要である。

施策推進の方向性

本市における人口減少を抑制する戦略の一環として、移住促進施策の軸である「たかまつ移住応援隊」の機能強化を図り、効果的なプロモーションや各種施策を展開することにより、更なる社会増の実現を目指す。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） C	
選ばれる地域づくりの推進							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○		移住・定住促進事業	55%	D	継続	年間社会増（１月～１２月）	60.8%
						本市主催の移住・定住促進のためのイベント等への参加者数	21.0%
		地域おこし協力隊活動事業	97%	A	継続	隊員と地域コミュニティ協議会との連携により実施した事業数	100.0%
○	○	政策コンテスト開催事業	24%	D	改善継続	アンケート結果による愛着が高まったとする割合	0.0%
○		生涯活躍のまちづくり推進事業	66%	C	改善継続	５０代及び６０代の市民における「住みやすさ」に対する市民満足度	99.6%
						コミュニティプランに生涯活躍のまちの考え方を盛り込んだコミ協の数	25.0%